

# 医療安全基礎講座 2020 年

(日本語社会人教育プログラム)

## テキスト資料

期 間: 2020 年 6 月 24 日(水)~26 日(金)

会 場:

## インターネットライブ講演会

主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒 113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) [head.office01@iarmm.org](mailto:head.office01@iarmm.org)

(Tel/Fax) 03-3817-6770

## (参加者への注意)

- 1) テキストは電子媒体として講演会の数日前に電子メールにてお届けします。
- 2) 受講修了証および領収書は講演会後に郵送します。

### (対象者)

国際医療リスクマネジメント学会の学会員、医療施設経営者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

**本プログラムは「医療安全対策対策加算 1」ならびに「医療安全対策対策加算 2」における研修会に該当します。**

(1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2020年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、ヒューマンファクター実習冬季セミナー(2019年8月ないし2020年1月の3日間実習)と併せて参加されることをお勧めします。

本基礎講座と医療安全教育セミナー実践編(2020年9月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。実践編の内容は基礎講座と異なりなりますが、実践編参加者は冬季セミナーと合わせてご利用ください。

申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

1) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)

(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。

(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。

2) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

(2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

**学会認定「高度医療安全管理者」資格制度** <http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本基礎講座では認定試験を行いません。

すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本講座の受講終了書のコピーも提出ください。

# プログラム

2020年6月24日(水)午前10時～午後5時

午前10時～午前10時30分

ガイダンス

午前10時30分～午前12時 (質疑5分を含む)

## 医療安全に必要な基本とは

(講師) 酒井亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長、日本医療安全学会理事長)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

## 医療安全委員会の進め方の基本

(講師) 佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院医療安全管理部部長、教授、副院長、  
日本医療安全学会理事)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

## 医療安全に関する院内講習会の進め方の基本

(講師) 佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院医療安全管理部部長、教授、副院長、  
日本医療安全学会理事)

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

## 院内ラウンドの進め方の基本

辰元 宗人 (獨協医科大学病院 医療安全推進センター 医療安全管理部門長、教授、  
日本医療安全学会理事)

午後4時～午後5時 (質疑5分を含む)

## 病院管理者として医療安全への取り組むうえでの基本的考え方

(講師) 四柳 宏 (東大医科学研究所附属病院副院長、医療安全・感染症対策部部長、教授、  
第7回日本医療安全学会学術総会代表総会長、  
日本医療安全学会常任理事)

午後5時 第1日目終了

2020年6月25日(木)午前9時～午後5時

午前9時～午前9時50分 (質疑5分を含む)

医療事故時の緊急対応のあり方

(講師) 許 俊鋭 (東京都健康長寿医療センター・センター長、  
東大病院重症心不全治療開発講座元教授、  
日本医療安全学会理事)

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

医療安全管理業務の現状と課題 --- 医療管理者の心得

(講師) 河内 正治 (帝京大学医学部附属病院安全管理部部長、教授、  
日本医療安全学会理事)

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

医療事故における法的に注意すべき点

(講師) 井上 清成 (井上法律事務所、弁護士、日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

チーム医療における医療安全の基本

(講師) 石橋 明 (安全マネジメント研究所所長、日本医療安全学会特別会員)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

医療事故調査の進め方の基本 - 医師の立場から

(講師) 川崎 志保理 (順天堂医院 心臓血管外科准教授、医療安全管理室室長。  
日本医療安全学会代議員)

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

医薬品リスク評価の基礎知識 (医薬品の開発から臨床使用まで) I

(講師) 佐藤 光利 (明治薬科大学 薬学部 臨床薬学部門/医薬品安全性学 教授、  
日本医療安全学会理事)

午後4時～午後5時

医薬品リスク評価の基礎知識 (医薬品の開発から臨床使用まで) II

(講師) 前田 英紀 (明治薬科大学 薬学部 臨床薬学部門/レギュラトリーサイエンス教授)

午後5時 第2日目終了

## 2020年6月26日(金)午前8時30分～午後4時

午前8時30分～午前9時20分 (質疑5分を含む)

### 医療安全に関する院内教育の進め方

(講師) 新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理室室長、  
横浜メディカルグループ医療安全推進部部长、  
日本医療安全学会理事)

午前9時30分～午前10時20分 (質疑5分を含む)

### 医療安全のため患者相談の進め方

(講師) 新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理室室長、  
横浜メディカルグループ医療安全推進部部长、  
日本医療安全学会理事)

午前10時30分～午前12時 (質疑5分を含む)

### 患者参加型の医療安全の進め方 --- 患者の立場から

(講師) 勝村 久司 (患者の立場で医療安全を考える連絡協議会世話人、  
日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

### 医療安全における臨床コミュニケーションの基本

(講師) 井手口 直子 (帝京平成大学薬学部教授、医療コミュニケーション、  
日本医療安全学会代議員)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

### 医療事故に関する情報収集方法

(講師) 岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授、  
日本医療安全学会理事)

午後3時～午後4時 (質疑5分を含む)

### インシデントレポートに基づいた現場調査と現場へのフィードバックのあり方

(講師) 岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授、  
日本医療安全学会理事)

午後4時 全コースの終了